



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 東京機械製作所
 コード番号 6335 URL <http://www.tks-net.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長兼総務部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 芝 良計
 (氏名) 根本 伸

TEL 03-3451-8154

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	1,831	33.1	△570	—	△528	—	15,539	—
25年3月期第1四半期	1,375	11.3	△1,177	—	△1,276	—	△1,295	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 14,985百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 △1,590百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	177.89	—
25年3月期第1四半期	△14.81	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	29,138	17,116	55.2	184.15
25年3月期	28,980	2,133	3.7	12.28

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 16,085百万円 25年3月期 1,073百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,460	△8.0	△1,220	—	△1,250	—	16,740	—	191.64
通期	11,810	26.2	△350	—	△400	—	17,440	—	199.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	90,279,200 株	25年3月期	90,279,200 株
26年3月期1Q	2,929,594 株	25年3月期	2,923,827 株
26年3月期1Q	87,350,161 株	25年3月期1Q	87,405,693 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間(平成25年4月1日～平成25年6月30日)におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要により緩やかながら回復するなか、新政権による経済対策を背景とした円安、株高基調への転換等により、景気回復が期待されているものの、欧州の金融問題や中国の景気減速懸念等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが主として事業を展開している新聞印刷業界は、新聞購読者数が引き続き減少し、新聞社間における印刷設備の相互利用も拡大していることから設備投資に慎重な姿勢が変わらず、当社グループにとって厳しい状況が続いております。

このような中で、当社グループは販路拡大と需要喚起に努めた結果、売上高は概ね予想通りに推移いたしました。営業損益面においては、固定費削減による一定の改善はみられたものの、十分な成績には至りませんでした。最終損益は、固定資産の売却による特別利益の計上により、大幅な純利益となりました。

当第1四半期連結累計期間においては「カラートップ7100オフセット輪転機」、「官報用エコノマスターWA-1100オフセット輪転機」を中心として生産しております。

当第1四半期連結累計期間の業績については、以下のとおりであります。

《売上高》

当第1四半期連結累計期間の連結売上高は、前述のとおり十分な設備投資需要がない中、18億31百万円(前年同四半期比33.1%増)となりました。セグメントでは印刷機械関連が17億76百万円(前年同四半期比35.2%増)、不動産賃貸関連が54百万円(前年同四半期比12.4%減)となっております。

なお、当社グループの特性として、売上高が製品の納期により年間を通じて平準化しない傾向があります。

《営業損益》

損益面では、設計、製造の各方面で変動費、固定費のコストダウンに努めましたが、当第1四半期連結累計期間の営業損失は5億70百万円(前年同四半期は営業損失11億77百万円)となりました。セグメントでは印刷機械関連の営業損失が1億81百万円(前年同四半期は営業損失8億56百万円)、不動産賃貸関連の営業利益が6百万円(前年同四半期比62.6%減)です。

《経常損益》

長期借入金の期限前弁済による手数料等を計上し、経常損失は5億28百万円(前年同四半期は経常損失12億76百万円)となりました。

《特別損益》

特別損益の部では特別利益に固定資産売却益168億86百万円及び投資有価証券売却益10億82百万円を計上しました。また特別損失に環境対策引当金繰入額3億45百万円、投資有価証券売却損2億16百万円を計上しました。

以上の結果、税金等調整前四半期純利益は168億54百万円(前年同四半期は税金等調整前四半期純損失13億27百万円)となり、当第1四半期連結累計期間の四半期純利益は155億39百万円(前年同四半期は四半期純損失12億95百万円)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ1億57百万円増加し、291億38百万円となりました。

資産の部では、未収入金の増加等により流動資産が33億12百万円増加し154億94百万円となり、固定資産は投資有価証券の売却等により31億54百万円減少し136億44百万円となりました。

負債の部は、長期借入金の減少等により、前連結会計年度末に比べ148億25百万円減少し120億21百万円となりました。

純資産の部は、前連結会計年度末に比べ149億82百万円増加し171億16百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第1四半期連結累計期間における業績の進捗を勘案し、業績予想の見直しを行った結果、平成25年5月14日に公表いたしました平成26年3月期の第2四半期及び通期連結業績予想を修正しております。修正の詳細は本日別途開示している「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

当社グループには、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような状況が存在しておりますが、下記施策の確実な実行により、改善ならびに解消が実現できると考えております。

- ・新規事業の推進（デジタル印刷機販売事業、エネルギー分野、OEM生産）
- ・組織改革の断行（事業部制の導入）
- ・固定費の削減（製造原価低減、管理コスト低減）
- ・保有資産の有効活用を通じた財務基盤の強化

従いまして、当四半期連結会計期間の末日現在において、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないものと判断し、四半期連結財務諸表の「継続企業の前提に関する注記」には記載しておりません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,465,472	3,821,773
受取手形及び売掛金	3,754,240	4,359,474
仕掛品	1,873,601	2,123,630
原材料及び貯蔵品	662,365	711,653
繰延税金資産	44,772	52,775
その他	1,402,254	4,460,883
貸倒引当金	△20,800	△36,113
流動資産合計	12,181,906	15,494,077
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,521,499	7,879,799
機械装置及び運搬具(純額)	268,356	349,020
土地	3,536,241	3,536,241
信託土地	198,510	—
リース資産(純額)	183,176	153,756
その他(純額)	3,928,739	695,915
有形固定資産合計	12,636,523	12,614,733
無形固定資産		
その他	5,517	5,983
無形固定資産合計	5,517	5,983
投資その他の資産		
投資有価証券	3,691,449	554,818
その他	559,094	562,606
貸倒引当金	△93,854	△93,854
投資その他の資産合計	4,156,689	1,023,570
固定資産合計	16,798,729	13,644,287
資産合計	28,980,636	29,138,365
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,198,131	1,774,681
短期借入金	20,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	3,481,200	60,000
未払法人税等	62,659	1,454,048
前受金	317,953	200,748
賞与引当金	47,986	73,661
受注損失引当金	715,374	551,378
環境対策引当金	1,044,617	1,389,847
その他の引当金	96,569	117,295

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
その他	1,491,662	1,019,185
流動負債合計	9,476,154	6,660,847
固定負債		
長期借入金	12,105,000	90,000
退職給付引当金	3,563,082	3,572,620
役員退職慰労引当金	184,667	190,631
その他	1,517,848	1,507,499
固定負債合計	17,370,599	5,360,751
負債合計	26,846,753	12,021,599
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,341,000	8,341,000
資本剰余金	3,807,109	3,807,109
利益剰余金	△10,915,870	4,623,441
自己株式	△565,941	△566,840
株主資本合計	666,297	16,204,710
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	494,297	413
為替換算調整勘定	△87,124	△119,427
その他の包括利益累計額合計	407,172	△119,013
少数株主持分	1,060,412	1,031,068
純資産合計	2,133,883	17,116,765
負債純資産合計	28,980,636	29,138,365

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	1,375,647	1,831,262
売上原価	1,742,347	1,723,734
売上総利益又は売上総損失(△)	△366,699	107,528
販売費及び一般管理費	810,609	677,809
営業損失(△)	△1,177,309	△570,281
営業外収益		
受取利息	3,066	1,823
受取配当金	47,888	50,406
為替差益	—	63,919
助成金収入	30,848	56,014
その他	21,249	34,166
営業外収益合計	103,053	206,331
営業外費用		
支払利息	46,381	34,693
為替差損	86,510	—
シンジケートローン手数料	23,158	111,382
支払保証料	45,000	18,082
その他	732	773
営業外費用合計	201,783	164,931
経常損失(△)	△1,276,039	△528,881
特別利益		
固定資産売却益	5,459	16,886,831
投資有価証券売却益	—	1,082,925
特別利益合計	5,459	17,969,756
特別損失		
固定資産除売却損	1,737	105
投資有価証券売却損	—	216,659
環境対策引当金繰入額	—	345,230
事業構造改革費用	54,807	24,648
特別損失合計	56,544	586,644
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△1,327,125	16,854,231
法人税、住民税及び事業税	29,970	1,361,263
法人税等調整額	△574	△17,154
法人税等合計	29,395	1,344,108
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,356,520	15,510,122
少数株主損失(△)	△61,177	△29,189
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,295,343	15,539,311

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,356,520	15,510,122
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△249,006	△492,373
為替換算調整勘定	15,137	△32,302
その他の包括利益合計	△233,868	△524,676
四半期包括利益	△1,590,389	14,985,446
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,529,200	15,013,125
少数株主に係る四半期包括利益	△61,189	△27,679

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		
	印刷機械関連	不動産賃貸関連	計
売上高			
外部顧客への売上高	1,313,007	62,640	1,375,647
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	1,313,007	62,640	1,375,647
セグメント利益又は損失(△)	△856,103	18,402	△837,700

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△837,700
全社費用(注)	△339,608
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△1,177,309

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の一般管理費であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		
	印刷機械関連	不動産賃貸関連	計
売上高			
外部顧客への売上高	1,776,448	54,814	1,831,262
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	1,776,448	54,814	1,831,262
セグメント利益又は損失(△)	△181,699	6,878	△174,821

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△174,821
全社費用(注)	△395,460
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△570,281

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の一般管理費であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

当社は、平成25年7月30日付けにおいて、下記の固定資産を譲渡しております。

1. 譲渡理由

保有資産の有効活用及び財務体質の改善による財務基盤の強化を図るため。

2. 譲渡先

合同会社KRF41

3. 譲渡資産の内容

所在地:川崎市中原区新丸子東三丁目1200番 他

地積 :土地 3,213.08 m²建物 17,770.96 m²(延床面積)

現況 :賃貸用不動産(TKS 武蔵小杉ビル)

4. 譲渡価格

9,038,920千円

5. 譲渡の時期

平成25年7月30日

6. 損益に与える影響額

平成26年3月期第2四半期において、固定資産売却益3,700,000千円を特別利益として計上する見通し
であります。